

初級、1級、2級におけるISUジャッジングシステム・ウェルバランスについて

平成24年6月15日

東京都スケート連盟フィギュア事業部・強化部

日本スケート連盟より無級から2級までのISUジャッジングシステムのウェルバランスのガイドラインが示されたことを受けて、東京都スケート連盟では2012 東京夏季フィギュアスケート・ジュニア競技大会において、初級から2級までの競技について以下のウェルバランスで競技を実施致します。

初級ウェルバランス

演技時間:1 分±10秒

採点プログラムコンポーネンツ:スケーティングスキル・パフォーマンス・インタープリテーション

転倒による減点: -0.2

ワルツジャンプの実施の可否:可

ジャンプ要素:最大4つまで

うちジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを1 回含むことができる。

第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。同じ種類のジャンプは2個まで。(回転数が異なっても同じ種類とする)

*ダブルジャンプは禁止とする。

*シングルの回転不足はすべてUNDER-ROTATION判定とする。

スピン要素:最大1つまで

1ポジションのスピン(基本姿勢で3回転以上)ただし、レベルB で評価する。

(足換えとフライングは可能・最少5回転)

1 級ウェルバランス

演技時間:1 分±10秒

採点プログラムコンポーネンツ:スケーティングスキル・パフォーマンス・インタープリテーション

転倒による減点: -0.2

ワルツジャンプの実施の可否:可

ジャンプ要素:最大4つまで

うちジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを1 回含むことができる。

第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。同じ種類のジャンプは2個まで。(回転数が異なっても同じ種類とする)

*ダブルジャンプは禁止とする。

*シングルの回転不足はすべてUNDER-ROTATION判定とする。

スピン要素:最大1つまで

1ポジションのスピン(基本姿勢で3回転以上)ただし、レベルBで評価する。

(足換えとフライングは可能・最少5回転)

ステップシークエンス:最大1つまで ただし、レベルBで評価する。

2 級ウェルバランス

演技時間:2 分±10秒

採点プログラムコンポーネンツ:スケーティングスキル・パフォーマンス・インタープリテーション

転倒による減点: -0.2

ワルツジャンプの実施の可否: 可

ジャンプ要素:最大4つまで

うちジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを2回含むことができる。

1. 第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。

1つはアクセル型ジャンプでなくてはならない。(ワルツジャンプもアクセル型です。)

2. 第二ジャンプは異なる2種類であること。

全てのジャンプ要素において、同じ種類のジャンプは2個まで。(回転数が異なっても同じ種類とする)

* シングルの回転不足はすべてUNDER-ROTATION判定とする。

スピン要素:最大2つまで

1つは1ポジションのスピン(基本姿勢で3回転以上)ただし、レベル1 まで評価する。

(足換えとフライングは可能・最少5回転)

1つはコンビネーションスピン(足換え自由)ただし、レベル1 まで評価する。

コレオグラフィックシークエンス:最大1つまで。GOEで評価する。(女子はスパイラルを1つ含む必要がある。)

初級、1級、2級におけるISUジャッジングシステム・ウェルバランス Q&A

ジャンプについて

Q1「禁止とされているジャンプを行った場合はどうなりますか？」

A1「禁止のものは、余分な要素となり、無価値の要素になります。認められた範囲で、より質の良いジャンプを行うように努めてください。」

Q2「ワルツジャンプを実施した場合、点数はありますか？」

A2「はい、あります。」

Q3「ステップの中で、前向き踏切の半回転ジャンプが合った場合、どうなりますか？」

A3「ワルツジャンプを認めている以上、ワルツジャンプを行ったものとして認定される場合があります。最終的に、ジャンプの要素数が規定より多い場合、5つ目以降の他のジャンプが余分な要素とされて無価値になりますので、今大会においてはワルツジャンプに似た半回転ジャンプはステップ中に行わないことで対応をお願いします。」

Q4「コンビネーションジャンプにおいて、3連続ジャンプは可能ですか？」

A4「今大会は不可です」

Q5「同じ種類のジャンプは2個まで、というのは2NDジャンプも含まれますか？」

A5「含まれます。1STでも2NDでも同じ種類は2回までです。種類とは回転数に関係なく、A・S・T・Lo・F・Lzの6つのことです。同じ種類のジャンプが3つある場合には、3つ目のジャンプが余分な要素となり無価値となります。（3つ目がコンビネーションやシークエンスの一部にある場合は、この要素自体が無価値となります。」

Q6「ダブルジャンプの回転不足は、アンダーローテーションとダウングレードの両方がありますか。」

A6「あります。不足の程度により、どちらかの判定になります。」

スピンについて

Q1「1つは1ポジションのスピン（基本姿勢で3回転以上）ただし、レベルB で評価する。」とはどういう意味ですか？

A1「基本姿勢で3回転回ったと認定されたらレベルB、認定されなかったらノーレベルと言う意味です。初級と1級ではレベルを上げる要素を試みてもレベルBより上がりませんが、GOEで評価はされます。（スピンにおける基本姿勢の習得）」

Q2「2級でレベル1まで評価するとはどういう意味ですか？」

A2「レベルを上げる要素が1つ出来た場合に、レベル1と判定されます。2つ以上出来た場合でもレベル1となります。試みても出来ていない場合は、レベルBまたはノーレベル判定されることとなります。」

ステップについて

Q1「難しいターンやステップを入れる必要はありますか？」

A1「ターンやステップ、動き、曲との調和など、選手の実力を十分にアピールするポイントとして有効に活用されることを期待しております。プラス評価されるように努めてください。」

* その他

本大会での初級～2級ウェルバランスはスケートの基本習得を目的としております。

レベルにばかりとられることなく、スケート本来の技術、出来栄え、曲との調和を審査するためのウェルバランスとなっております。良い評価を得る演技を期待しております。

また、ウェルバランスに関する問合せは受け付けておりません。（問合せは大会運営用）

予めご了承ください。